

久保・長江中学校区に係る小中一貫教育校開校準備委員会（第4回）議事録

- 1 日 時 令和6年1月19日（金） 19:00～20:40
- 2 場 所 尾道市役所 4階 大会議室2
- 3 出席者 宮本教育長
 出席委員 久保小学校長、長江小学校長、土堂小学校長、山波小学校長
 久保中学校長、長江中学校長
 久保小学校育友会長、長江小学校育友会長、土堂小学校育友会長
 山波小学校育友会長、久保中学校PTA会長、長江中学校育友会長
 川鱒教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長
 三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長
 事務局10人

4 進 行

担 当	内 容
宮本教育長	<p>(19:00 開会)</p> <p>○教育長あいさつ</p> <p>皆さんこんばんは。第4回の開校準備委員会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。皆様には開校準備委員会や、また各検討部会におきまして多大なるご協力をいただいておりますことにまずもって感謝を申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>さて、本日の開校準備委員会では、多くの重要な事項が決定されます。まず、新しい小学校、中学校の校名につきましては、教育委員会から、当初、案をご提示させていただいた後、保護者の皆様や生徒さんからも案をお示しいただきました。本日は小学校、中学校ごとに校名案が一つの案に絞られるということでございます。本日決まる校名案が、教育委員会会議、そして市議会の議決を経て最終的に決定をされ、今後末永く、皆様から親しまれ、愛されるそういった校名になっていけばと思っております。また、新しい学校の制服や体操服につきましても方向性が決まりますし、学校教育目標や校訓、そして目指す子ども像など、検討議題や報告事項がいろいろございます。</p> <p>本日の開校準備委員会が開校に向けましての機運の一層の醸成に繋がりますように、引き続き皆様には、子供たちのより良い教育環境を作っていくためにお力を貸していただければと思っております。以上簡単ではございますが挨拶をさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p>
小柳委員長	<p>1. 進捗状況の報告</p> <p>昨年12月15日（金）に「開校準備委員会だよりNo3」を発行</p>

	<p>し、保護者や地域の皆様、議員にも提供した。尾道市HPにも掲載している。また、最終の校名20案を示すため、1月5日（金）にNo4を発行し、保護者、地域、議員にも提供した。校名の追加提案は昨年12月28日（木）に締め切った。No15から20を追加し、全部で20案、そのうち小学校は17案、中学校は16案である。</p> <p>閉校記念事業については、土堂小学校区では1月17日（水）に社会福祉協議会役員と育友会役員が協議を行い、今後、委員の人選を進めていかれると聞いている。久保小学校区では、前回の報告から新たな集まりはないが、現在、育友会長が中心となり、相談されながら、委員の人選を進めておられると聞いている。長江小学校区では、昨年12月14日（木）に社会福祉協議会役員と育友会長で協議し、現在、委員の人選を進めておられると聞いている。年度末までに組織ができればと願っているが、依頼に応じて、教育委員会としても会に参加させていただきながら、一緒に取組を進めていきたい。</p> <p style="text-align: center;">（質問等なし）</p> <p>2. 部会の進捗状況と今後の予定について報告</p> <p>○総務等検討部会</p> <p>第2回部会を12月19日（火）に土堂小学校で開催した。まず、先進施設の視察報告が事務局からあり、その後、協議を行った。協議では、送迎スペースや、子供たちが遊ぶことのできるスペースを確保して欲しい、また、施設については大枠を提案してもらわないと意見が出しにくいとの意見があった。次に、閉校記念事業について、事務局から過去の事例の紹介があった。それに対し、補助金の対象となる事項について、児童発表等による負担への配慮、子供たちが楽しめる閉校式となるよう、柔軟な対応の依頼があった。</p> <p>第3回部会を1月30日（火）に開催を予定していたが、早急な協議事項がないため、延期したいと考えている。</p> <p>事務局（石川庶務課管理係長）</p> <p>第3回部会は、主に、設計業務の進捗状況、閉校記念事業の各地区での進捗状況の報告を中心に行うこととしていたが、施設の大枠の提案がないと意見を出すのが難しい、という声もあり、まだ準備を進める必要があるということ、閉校記念事業についても、現在各地域で準備を進めておられることから、事務局としては1月30日の予定を延期させていただき、2月の終わりから3月頃に開催させていただきたい。部会員には、延期の旨の案内文を発行する。</p>
--	---

<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>(質問等なし)</p> <p>○生徒指導等検討部会</p> <p>第2回部会を12月18日(月)に久保中学校で開催した。統合小学校の新しい制服について、各小学校の代表から意見を聞いた。案1のスモック型に賛成したのが、久保小、土堂小、長江小の半分、合わせて2.5校。スモック型については「価格面で負担が少ない」「洗濯も可能」「生地も丈夫で汚れについても気兼ねなく使うことができる」といった意見が出た。案2のイートン型に賛成したのが、長江小学校の半分の0.5校。イートン型については「儀式のときに品があってよい」といった意見が出た。その他「ズボン・スカート、半ズボン・長ズボンを選択できるとよい」「上着は指定して下は自由とするとよい」「靴下は白・黒・紺などを選択できるようにするとよい」等の意見が出た。部会としての結論はないが、価格面、利便性から、スモック型を推す意見の方が多かった。小学校の校長で議論した結果、多数の意見を踏まえ、スモック型がよいのではないかと、この意見になった。</p> <p>統合中学校の制服について、中学校長から「スーツスタイルまたはブレザースタイルへ変更する」という提案があった。理由は「上着の着脱によって、女子の温度調整が簡易である」「生徒個々への配慮から全国的にもスーツスタイル、ブレザースタイルへ見直す学校が増えている」「夏はカットとポロシャツの選択が可能である」ことが挙げられた。また、「ズボンやスカートのデザインは選択できるようにならないか」「旧制服を着てもよいか」という意見が出された。旧制服の使用については、「1着は支給される予定なので、洗濯が間に合わなかった等の特殊な事情がある場合を除き、新制服のみとするべきだ」との意見があった。部会の結論としては、「スーツ型またはブレザー型を基本とする」となり、制服の検討にあたっては保護者の負担軽減と利便性に配慮し、学校が具体を検討する、また、それ以外の学校既定品についても学校が具体を提案していくこととなった。</p> <p>統合小中学校の新しい制服への切り替えについて、案1の「小中学校とも統合年度(令和7年度)に一斉に切り替える」に賛成の学校が5校だった。「統合の一体感を出すためにも一斉切り替えがよい」という意見だった。案2の「小中学校とも新1年生から順次切り替える」に賛成の学校は1校で、「制服がもったいない」「新制服を購入する予算を別のことに使えるのではないかと」という理由だった。部会としての結論は、案1の「統合年度に一斉に切り替える」である。</p>
---------------------------	---

体操服のリニューアルについて、案1の「山波小学校を含め9年間同じデザインのものに新しくする」に賛成の学校が2校、案2の「統合小学校と統合中学校のみ新しいものにする」に賛成の学校が4校だった。意見としては、「山波小については山波小の意見を尊重すべき」「小学校の体操服よりも、中学校の体操服はジャージなどを含めて高額である。成長し体格の変化に合わせて買い換えていく必要がある小学生については、高額でない方が望ましい。そのため、小学校と中学校では別々の体操服とし、統合小学校・中学校それぞれ新しいものにするという案2がよい。」ということだった。部会としての結論は、案2の「統合小学校と統合中学校のみ新しいものにする」である。

体操服の切り替えについて、案1の「小中学校とも統合年度（令和7年度）に一斉に切り替える」に賛成の学校が5校、案2の「小中学校とも新1年生から順次切り替える」に賛成の学校が1校であり、部会としての結論は、案1の「統合年度に一斉に切り替える」となった。ただし、制服と違って、運動会など揃えるべきところは全員で揃えて、日常の授業等では、洗濯のこともあるため、旧体操服も使用可とする。

また、制服のリニューアルについて、新入生以外に支給と聞いているが、新入生についても、兄や姉など上級生からのリサイクルができなくなるため、新入生についても支給をお願いしたいという意見があった。

最後に、統合小学校、統合中学校の通学路についても、現在検討を行っている。次回の生徒指導等検討部会で提案できるようにしていきたい。通学路の安全対策と通学支援について事務局から説明があり、「長江通りの通学安全対策に係る連携の会」は、尾道北高等学校長も発足に賛同いただき、現在、合同点検や協議の場をどのような日程で行ったらよいか検討をしているところであり、後日具体的な計画を生徒指導等検討部会でお示しできるようにしていきたいとのことだった。また、通学支援について、バス会社とも協議を行っているところであり、一定の方向性が出たら、検討部会に提案をしていきたい、とのことだった。

第3回部会は、2月8日（木）に行う。案内は既に事務局から配付されている。

（質問等なし）

○教育課程等検討部会

教育課程等検討部会長（山波小学校長）

第2回部会を1月12日（金）に開催した。内容は、「小中一貫教育校の学校教育目標」「校訓」「目指す子ども像」についてだった。学校教育目標は「夢と志を抱き 未来を拓く子供の育成」、理由は、急激に変化する

る時代にあっても、一人一人が問題を解決し、社会で生き生きと活躍する人になってほしいと願っている。そのために、小中一貫教育校では、夢と志を抱き、自ら未来を切り拓くことができる子供を育成したいと考えているということ。校訓は「自律 創造 挑戦」、理由は、現在4小学校2中学校に校訓はないが、新しい学校のスタートにあたり、校訓を定めることは、児童生徒、教職員、保護者・地域で価値観を共有し、学校教育目標の実現に向け一致団結して取り組みを進めることができると考えたこと。校訓に込められた願いや思いについて、「自律」は、自ら行動を判断し、自己実現に向かって粘り強く努力すること、「創造」は、これまでになかったものを新しくつくりだすこと、「挑戦」は、困難な問題や未経験のことなどに立ち向かうことを常に意識して挑戦してほしいと願っている。目指す子ども像は「郷土を愛し、心豊かにたくましく生きる子供」、理由は、子供たちが尾道で学んでよかったと誇りに思い、自分の可能性に挑戦し、豊かな人生を切り拓いてほしいと願っていることである。

「目指す資質・能力について」は、「思考力・判断力・表現力等」については「表現力」、「学びに向かう力・人間性等」は、「主体性・協働性」、「知識・技能」は「つながる知識」が良いという多くの意見があった。「育てたい資質・能力」については、一定の整理ができているため、そのことをもとに各校長と連携を取り協議・決定していく。

来年度は、各校の校内研修に、各学校の教員が集まって、授業参観し、教員同士の交流を図りながら、児童生徒の実態を見る機会をできるだけ増やす必要がある。各学校に1回は全員が行けるようにしたい。また、研究主任でクラスルームを作り、来年度の校内研修のスケジュールをまとめていく。

研究主題については、次回の第3回の部会で協議する。

令和6年度に行う児童生徒の交流内容や時期についてだが、小学校も中学校も、授業交流を2回以上、行事交流等1回以上実施する。なお中学校の部活動交流は、各部単位で状況に応じて実施する。各校で担当学年を決めて、各学年の授業交流や行事交流の実施要項を作成中である。次回の第3回の部会で報告・決定し、各校の行事予定に組み入れていく。

第3回部会は、2月26日（月）に行う。児童生徒交流内容や時期について、研究主題について、今後のスケジュールについて協議する。

(質問等なし)

小柳委員長

私も教育課程等検討部会に参加させていただいているが、児童生徒の事前交流には保護者の関心が高い。部活動の交流がどのくらいできるか

	<p>等今まさに検討しているところ。また、1年から6年まで、各学年2回ずつ交流するとのべ12回になるので、現在の行事にどのように組み入れることができるか、慎重に検討しているところなので、案ができ次第、部会やこの会で示すことができると思う。</p> <p>3. 議決事項について</p> <p>(1) 校名について</p> <p>校名案については、令和5年12月28日(木)を締め切りとし、追加6案を含む20案を1月4日(木)に各学校に送付した。土堂小学校育友会から10番から14番、山波小学校育友会・久保中学校PTAから15番から19番、生徒から20番、その他の育友会・PTA、学校、地域からの提案はなかった。小学校の校名案は17案、中学校の校名案は16案である。</p> <p>投票方法の確認であるが、1回目の投票は、委員長を除く16人が小中学校別に記名投票し、それぞれ3候補に絞る。ただし、1回目の投票で、3候補以内に絞られた場合には、2回目の投票は行わず、1回目の投票結果で1候補に絞る。1位が同数の場合には委員長が決定する。4候補以上の場合には、3位までの校名案のみを読み上げ、順位と票数は読み上げない。2回目の投票は、委員長を除く16人が小中学校別に記名投票し、それぞれ1候補に絞る。1位が同数の場合には委員長が決定する。類似案のある校名が選ばれた場合には、12月11日(月)第3回開校準備委員会では「委員のみなさんと話し合いで決めたいと考えている。」と提案したが、改めて教育委員会で協議し、本日は「その案に投票した所属で多数決をとり、決定したい。」と考えているが、よいか。</p> <p>(意見なし)</p>
小柳委員長	<p>それでは、類似案を選んだ所属による多数決で校名案を決定する。挙手が同数の場合には委員長が決定する。</p> <p>それでは小学校の校名案から決定していく。</p> <p>(投票用紙配付)</p>
小柳委員長	<p>投票用紙に、所属、氏名を記入し、各所属等で話し合われた校名案1つに○をつけて下さい。</p> <p>投票箱をあらためさせる。</p>

小柳委員長	<p>(投票箱あらため)</p> <p>それでは、投票箱を担当者が持って回るので、正面に来た時に投票して下さい。</p>
小柳委員長	<p>(投票)</p> <p>投票漏れはないか。</p> <p>それでは開票する。開票の立ち合いを、久保小学校育友会会長、長江中学校校長にお願いする。</p>
小柳委員長	<p>(開票作業)</p> <p>1位「尾道市立尾道みなと小学校」7票。1位「尾道市立尾道中央小学校」7票。3位「尾道市立しまなみ小学校」2票。</p> <p>1位が2候補あるので、委員長が1票を投じる。委員長は校名案を「尾道市立尾道みなと小学校」に1票を投じる。小学校の校名案は「尾道市立尾道みなと小学校」となった。</p> <p>校名案については、類似案があり「尾道みなと」か「みなと」のどちらかで決していきたい。先ほど、会の冒頭に決めたように、この案に投票した所属による、多数決によって決定する。この案、「尾道市立尾道みなと小学校」に投票した学校、育友会等読み上げるので、その方は起立を願いたい。(読み上げ) 以上7名の挙手により決めていきたい。</p> <p>「尾道市立尾道みなと小学校」を支持する所属は挙手、4票。</p> <p>「尾道市立みなと小学校」を支持する所属は挙手、3票。</p> <p>小学校の校名は「尾道市立尾道みなと小学校」となった。</p>
小柳委員長	<p>次に中学校の校名案を決定していく。</p> <p>(投票用紙配付)</p>
小柳委員長	<p>投票用紙に、所属、氏名を記入し、各所属等で話し合われた校名案1つに○をつけて下さい。</p> <p>投票箱をあらためさせる。</p>

小柳委員長	<p>(投票箱あらため)</p> <p>それでは、投票箱を担当者が持って回るので、正面に来た時に投票して下さい。</p>
小柳委員長	<p>(投票)</p> <p>投票漏れはないか。</p>
小柳委員長	<p>それでは開票する。開票の立ち合いを、長江中学校育友会会長、山波小学校校長に願います。</p>
小柳委員長	<p>(開票作業)</p> <p>1位「尾道市立尾道みなと中学校」7票。2位「尾道市立尾道中央中学校」6票。3位「尾道市立しまなみ中学校」3票。中学校の校名案は「尾道市立尾道みなと中学校」となったが、類似案のある校名案のため、この案に投票した所属による多数決で決めていきたい。</p> <p>「尾道市立尾道みなと中学校」に投票した所属を読み上げるので、起立を願いたい。(読み上げ)以上7名の挙手により決めていきたい。</p> <p>「尾道市立尾道みなと中学校」を支持する所属は挙手、5票。</p> <p>「尾道市立みなと中学校」を支持する所属は挙手、2票。</p> <p>中学校の校名案は「尾道市立尾道みなと中学校」となった。</p> <p>(以上投票終了)</p>
小柳委員長	<p>投票結果については各所属で情報共有をお願いします。事務局は市議会議員への情報提供、ホームページでの公開をお願いします。1つに絞った校名案は、1月の教育委員会会議で議決し、3月の定例市議会において、学校設置条例の改正をお願いしていく。</p>
小柳委員長	<p>(2) 統合小中学校の新しい制服について</p> <p>生徒指導等検討部会長からの報告では、小学校の制服について、スモック型とイートン型のどちらがよいか、部会では結論は出ていないが、スモック型の方が多数の意見であったということである。部会の協議を踏まえ、開校準備委員会委員長として、小学校の制服はスモック型を基</p>

小柳委員長	<p>本とし、詳細は改めて学校が提案をするとしたいと思うが、よろしいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>生徒指導等検討部会長からの報告では、中学校の制服は、ブレザースタイルまたはスーツスタイルに変更するであった。部会長報告の通り、中学校の制服はブレザースタイルまたはスーツスタイルに変更し、詳細は改めて学校が提案することとしたいと思うが、よろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
小柳委員長	<p>(3) 統合小中学校の新しい制服への切り替えについて</p> <p>生徒指導等検討部会長からの報告では、「統合小中学校とも統合年度(令和7年度)に一斉に切り替える」である。部会長報告のとおり、新しい制服の切り替えは、統合小中学校とも統合年度(令和7年度)に一斉に切り替える、でよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
小柳委員長	<p>事務局に確認だが、令和7年度の統合小学校2年生から6年生、統合中学校2年生と3年生には、制服を1着支給するという事でよろしいか。</p>
事務局(三浦学校経営企画課長)	<p>生徒指導等検討部会の部会長報告にもあった通り、兄弟などからリサイクルを受けることができなくなるため、1年生にも新しい制服の支給があるほうが良いと要望があった。ただ、本来、小学校、中学校に入学する場合、1年生については保護者にご購入してもらっていて、尾道市の過去の統合では2年生以上に支給していた経緯がある。過去の事例を踏まえて、今回も2年生以上の支給でお願いしたい。</p>
小柳委員長	<p>保護者からすればそういった意見もあると思うが、今のところ小学校は2年生から6年生、中学校は2年生と3年生に1着支給で予算要求等をしている。</p>
小柳委員長	<p>(4) 山波小学校を含めた体操服のリニューアルについて</p> <p>生徒指導等検討部会長からの報告では、「山波小学校は継続使用する。</p>

<p>小柳委員長</p>	<p>統合小中学校それぞれの体操服を新しいものにする」であった。部会長報告のとおり、体操服のリニューアルについては、山波小学校は継続使用する。統合小中学校それぞれの体操服を新しものとする、でよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>(5) 体操服の切り替えについて 生徒指導等検討部会長からの報告では、「統合小中学校とも統合年度(令和7年度)に一斉に切り替える」である。部会長報告のとおり、体操服の切り替えについては、統合小中学校とも統合年度(令和7年度)に一斉に切り替える、でよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>事務局に確認だが、令和7年度の統合小学校2年生から6年生、統合中学校2年生と3年生には、体操服を1着支給するという事でよろしいか。</p>
<p>事務局(三浦学校経営企画課長)</p>	<p>先ほどと同じように2年生以上に支給で準備している。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>(6) 小中一貫教育校の学校教育目標、校訓、目指す子ども像について 教育課程等検討部会からの報告では、学校教育目標、校訓、目指す子ども像について、学校教育目標は「夢と志を抱き、未来を拓く子供の育成」、校訓は「自律、創造、挑戦」、目指す子ども像は「郷土を愛し、心豊かにたくましく生きる子供」である。これらは教育内容に関する事項でありますので、この案を承認していただければと思う。</p> <p>(異議なし)</p>
<p>三浦副委員長</p>	<p>4. 各部会への検討依頼の内容について 総務等検討部会については、部会長報告のとおり、設計業務の進捗状況、閉校記念事業の各地区での進捗状況について事務局より提案を行い、意見を伺ってほしい。</p> <p>生徒指導等検討部会については、部会長報告のとおり、通学路につい</p>

<p>小柳委員長</p>	<p>て学校から提案、通学支援について事務局から提案を行い、意見を伺ってもらいたい。</p> <p>教育課程等検討部会については、部会長報告のとおり、研究主題について、児童生徒交流内容や時期について、検討していただきたい。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>5. 情報交換</p> <p>育友会・PTAグループ、校長グループに分かれて約20分情報交換を行う。</p> <p>(情報交換)</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>各グループからどのような情報交換されたかを聞きたい。</p>
<p>久保小学校育友会長</p>	<p>育友会・PTAグループでは、来年度、それぞれの学校の育友会・PTAの予算を組むのに、新しい学校の育友会・PTAにお金をいくら持っていくかの基準を決め、逆算して予算を組まないといけないことから、各学校の現在の状況をまとめたものを作成して今後協議していこうと話をした。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>PTA組織を作っていく中で様々な課題のあることがよく分かった。</p>
<p>石川庶務課管理係長</p>	<p>校長グループでは、令和7年度の移転に向けた引越し等の準備について話をした。既存校舎のレイアウトを決めたり、備品の運び方等について検討したりしている。備品については、各学校の備品リストを再整理していくことを話した。</p> <p>引越しのスケジュールや閉校記念事業、卒業証書授与式、修了式の日程、そのことに伴う夏季休業中の日程等、保護者には様々な心配事があると思うが、今年度中に案を示すことができるよう調整している。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>6. 第5回開校準備委員会での協議事項について</p> <p>今の予定としては、令和6年度の学校のスケジュールや、閉校記念事業の日程案を出すことができればと思っている。また、通学路や通学支援のあり方、通学路の安全対策について、生徒指導等検討部会での検討結果について報告をさせていただきたい。児童生徒交流の内容や時期、研究主題等について、教育課程等検討部会で検討した結果等も報告させ</p>

	<p>ていただきたい。部会の進捗状況等によって、この予定は変わることもあることも承知いただきたい。</p>
久保小学校教育友会長	<p>閉校記念事業の日程案は、教育委員会が主催する閉校記念式典の日程のことか。</p>
小柳委員長	<p>現在、学校の日程、高校入試や卒業証書授与式の日程を勘案して候補日を検討している。教育委員会主催の閉校記念式典の日に合わせて記念事業を考えられている地域や学校が多いので、まずは教育委員会主催の記念式典の日程を提案していきたい。</p>
長江中学校教育友会役員	<p>前回、オブザーバーも発言してよいということだったので2点聞きたい。まず、施設が災害時に避難所としてどういう機能を果たすか、雨水をトイレに使用することを考えられているか、気になっている。また、SDGsに配慮した校舎になっているのかも気になっている。</p>
事務局（石川庶務課管理係長）	<p>まだ具体的に防災面やSDGsについては検討していない。ただ、学校は地域の拠点避難所になると思っている、避難所として使うことができるように考えていこうと思っている。こうした意見を総務等検討部会等でもいただいております、1つの意見として今日は預らせていただき、検討結果を皆様に報告しながら進めていきたい。</p>
長江中学校教育友会役員	<p>新しい制服は、小学校はスモック型、中学校はブレザースタイルまたはスーツスタイル。これは、検討部会の意見を尊重していただいていたとは思いますが、部会員はここで提案が出されるとは思っていない雰囲気だったので、その辺り配慮いただけたらとお願いしたい。また、上はスモック、ブレザーかスーツということだが、ズボン、スカートはどうなるのか。</p>
事務局（三浦学校経営企画課長）	<p>検討部会長から報告があったが、検討部会で女子のスカートあるいはズボン選択できるとか、靴下の色も選択であるとかの意見が出たので、そこを踏まえて、学校で具体を検討してご提案をさせていただきたい。</p>
長江中学校教育友会役員	<p>スモックかイトンか、ブレザーかスーツかというところが今日出されたが、スカートやズボンは一般的に流通しているものだから今決めなくてもいいということか。それとも、例えば小学生はプリーツスカートと男子のズボンも同じ型だからそこは協議しなくていいということか。</p>

<p>事務局（三浦 学校経営企画 課長）</p>	<p>今日はスモック型という言い方で報告したが、上と下は一つのセットだと思っているので分離は考えてない。スカートの形状でプリーツとかいろいろあると思うが、上と下をセットで考えて具体的な案は提案させていただきたい。</p> <p>（その他に意見等なし）</p> <p>7. その他</p>
<p>事務局（宮崎 企画振興係 長）</p>	<p>次回開催日は令和6年2月20日（火）19時から、市役所4階会議室2で行う。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>以上で、閉会します。本日はありがとうございました。</p> <p>（終了 20:40）</p>